

2024年5月2日

課題名：口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除術における病理組織標本の提出要否に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、口蓋扁桃(いわゆる扁桃腺)やアデノイドの手術後、病理学的検査が必要かどうか調べています。本研究では、扁桃摘出・アデノイド摘出術後に病理検査がどのような患者さんで必要かを明らかにすることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2009年8月から2024年3月までの約15年間に当院で口蓋扁桃摘出術ないしはアデノイド切除術を受けられた患者さん

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、入退院・手術日、主治医、入院の病名、身長、体重、カルテ上で確認できる術前の診断、手術記録(主治医、術式)、術後の病理検査の結果、悪性腫瘍であったものについて首のリンパ節の腫れなど、悪性腫瘍を疑うリスク因子の有無

◆情報の研究利用開始日◆

2024年6月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録(カルテ)等からの情報利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医師教育研修部 研究責任者 小野 聡亮

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明